

令和８年度第２回田村市公共交通活性化協議会議事概要

日時	令和８年６月１２日（金）～６月２６日（金）（書面開催）
場所	—
議事事項	（１）令和９年度地域公共交通計画（地域内フィーダー系統）認定申請について （２）第２次田村市地域公共交通計画策定調査業務における最優秀提案事業者について
概 要 １ 議事 （１）令和９年度地域公共交通計画（地域内フィーダー系統）認定申請について 事務局より説明資料送付 質疑なし。 承認 （２）第２次田村市地域公共交通計画策定調査業務における最優秀提案事業者について 事務局より説明資料送付 質疑あり。 → 意見一覧のとおり 承認 ２ 報告 （１）路線バスの運行見直しについて 質疑あり。 → 意見一覧のとおり （２）田村市都路地域公共ライドシェア実証事業について 質疑あり。 → 意見一覧のとおり	

令和8年度第2回田村市地域公共交通活性化協議会意見等

【議事事項】

No.	質問・意見	回答
(2) 第2次田村市地域公共交通計画策定調査業務委託における最優秀提案事業者について		
1	WGを設置いただき、現場の声を大事にしてください。	現場の声を大事にするため、交通事業者や有識者等で構成する専門部会を設置し、計画策定業務を進めてまいります。
2	企画提案書提出したのは(株)ケー・シー・エス福島営業所の外はありましたか？あれば明記してください。	参加表明書は2社から提出がありましたが、企画提案書を提出したのは(株)ケー・シー・エス福島営業所のみでした。

【報告事項】

No.	質問・意見	回答
(1) 路線バスの運行見直しについて		
1	方向性、スケジュールは理解しました。 百目木線について、今後も継続して維持して行くのであれば、病院乗入れを行うべきです。 二本松市と良く方向性を協議してください。	百目木線の再編や利便性向上については、二本松市と方向性を協議してまいります。
(2) 田村市都路地域公共ライドシェア実証事業について		
1	使用車両、当社のミニバスを検討ください。 ノルカネットワークによるシームレスな乗継ぎ環境構築等、メリットはあると思われます。	実証運行では、利用実態の把握や利用者アンケートを行うとともに、乗継環境や費用対効果について検討してまいります。
2	交通空白の解消を進めるにあたり、既存交通事業者との共存共栄民業圧迫の回避、安全の確保、持続可能な運行体制の構築を最大限考慮されるようお願いいたします。	既存公共交通等との競合を避けつつ、交通空白を解消できるよう検討を進めてまいります。 また、安全の確保については、国土交通大臣の認定講習の受講や公共ライドシェア保険への加入を義務付けることを検討しております。併せて、交通事業者の協力のもと、持続可能な運行体制を構築できるよう検討を進めてまいります。
3	当然だとは思いますが、運転手への指導・教育を充分に実施して頂くようお願いしたい。	運行に当たっては、安全確保を最優先に、国土交通大臣の認定講習の受講を義務付け、適切な運行管理のもと実施できるよう検討してまいります。
4	日曜、祝日のみの運行で、かつ、自宅からバス停や商業施設への運行で住民ドライバーが公共ライドシェアのドライバーになっていただける方がいるのか問題です。	日曜・祝日のみの運行であることや、自宅からバス停・商業施設への運行などの条件も踏まえ、ドライバーの確保が可能かどうか、都路地域内の各種団体(商工会やNPO法人等)と検討会を設置し、検討してまいります。